

第43号

題字の揮毫
弥富町長
川瀬輝夫氏に
よるものです。

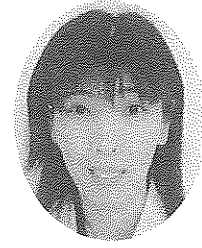


社会福祉法人 弥富福祉会

特別養護老人ホーム 輪中の郷
デイサービスセンター 輪中の郷
指定居宅介護支援事業所 輪中の郷
弥富町デイサービスセンター
弥富いこいの里南デイサービスセンター

〒498-0000
愛知県海部郡弥富町大字大藤5番地の3
TEL (0567) 65-5531
FAX (0567) 65-5536
E-mail wajyu@rudu.ocn.ne.jp
URL http://www.yahuku.or.jp/

我がホームの 健康管理



戸田 喜代美

◆はじめに

医療の高度化に伴い、年々平均年齢が高くなる傾向にあります。当ホームの住人さんの平均年齢は85歳で、平均要介護度は4に近い状態です。

また、住人さんの中には、軽度から重度の認知症の方、糖尿病でインスリン注射を必要とする方、経管栄養（鼻管・胃瘻）で食事を摂っている方、リウマチ・パーキンソン病等、慢性疾患で定期的に来通院を余儀なくされている方もいらつしやいます。

看護師はこのように様々な疾患を持つ住人さんの身体の異変に、いち早く気づき対応することが大切な役割のひとつです。

◆日常の健康管理

※嘱託医のきめ細かな定期診察があります。（住人さんは毎週楽しみにしておられます。）
※年2回、春秋に採血・検尿。

年1回、胸部レントゲンの住人検診を実施し、健康状態を態を把握しています。

※感染予防として、日常の手洗いや含嗽の励行、口腔衛生等清潔保持に努めています。また、秋にはインフルエンザ予防接種の実施を行っています。栄養面では、食事摂取量のチェックや毎月の体重測定、採血結果により個々に合わせた食事の提供に心がけています。

◆異常の早期発見

他職種との連携や情報交換で住人さんの健康状態に合わせたケアを行っています。症状や状態に応じ、嘱託医に連絡をとったり緊急で病院受診をする場合もあります。

◆24時間体制

住人さんのライフスタイルに合わせ、職員の勤務時間が決ま

ります。看護師は、夜間の勤務はありませんが、24時間体制でいつでも連絡がとれるようにしています。臨機応変に対応できるように、待機制システムで万全を期しています。

◆ご家族との関わり

住人さんの明るい笑顔は、ご家族と職員の絆をより一層深めます。

健康状態に変化があれば、ご家族の方が来訪された時や電話等で状態報告をさせていただきます。

ご家族への密な連絡や、細やかな情報提供も看護師としての重要な役割です。

◆最後に

一日でも長くホームで生活したいという住人さんの声が聞けることを、願わずにはいられません。

そのためには、職員全員が一丸となり協力しあい、その人らしい生活ができるよう支援し、「かかわり・つながり・むすびつき」を大切に、努力を惜しまず邁進していきたいと思えます。
(健康管理・自立支援室長)

平成17年10月より 介護保険法が改正されます

※施設給付等の見直しについて

在宅サービスを受ける方と施設入所サービスを受ける方との、給付と負担の公平性をはかることや介護保険給付と年金給付との調整を図る観点から、介護保険施設等における居住費（滞在費）及び食費を介護保険からの給付の対象外とするものです。

1. 居住費（滞在費）

介護保険施設入所者（短期入所を含みます）については、「居住費相当分」を保険給付（施設介護サービス費）から控除し、利用者の負担となります。

2. 食費

介護保険施設入所者（短期入所を含みます）の「食事」に係る保険給付（基本食事サービス費）と通所サービス（デイサービス）の「食事提供加算」が廃止され、「食材費＋調理費相当分」は利用者の負担となります。

3. 居住費（滞在費）及び食費の基準費用額及び負担限度額

低所得者に対しては、居住費等の負担上限額が設定されます。

特別養護老人ホーム・ショートステイ

基準費用額

単位：日額

	居住費（滞在費）	食費
従来型個室	1,150円	1,380円
多床室	320円	

この基準費用額と負担限度額の差が
補足給付（特定入所者介護サービス費）となり、
保険から給付されます。

負担限度額

〈第1段階〉

単位：日額

	居住費（滞在費）	食費
従来型個室	320円	300円
多床室	0円	

第1段階とは、本人及び世帯全員が住民税非課税で
老齢福祉年金受給者、生活保護受給者。

負担限度額

〈第2段階〉

単位：日額

	居住費（滞在費）	食費
従来型個室	420円	390円
多床室	320円	

第2段階とは、本人及び世帯全員が住民税非課税で
合計所得金額＋課税年金取入80万円以下の者。

負担限度額

〈第3段階〉

単位：日額

	居住費（滞在費）	食費
従来型個室	820円	650円
多床室	320円	

第3段階とは、本人及び世帯全員が住民税非課税で
第2段階以外（課税年金取入80万円超266万円以下）の者。

*従来型個室とは、少人数ごとの共同リビングがない個室で、室料と光熱水費相当が利用者負担となります。

*多床室とは、相部屋で、光熱水費相当が利用者負担となります。

デイサービス

・今までは、食材費として450円ご負担いただいておりましたが、「食材費＋調理費相当分」として600円ご負担いただくことにいたしました。
ご理解賜りますようお願い致します。

入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた6人の方を紹介いたします。



上田とき江さん。いつもニコニコと笑う「笑顔」が素敵な方です。ご飯と味噌汁が

大好きで、毎食残すことなく全部きれいに食べられます。またある夏の日に、「かき氷がありますよ。」と言うと、「ちようだい、ちようだい。」と笑顔で言われる、とてもカワイイおばあちゃんです。これからもお元気で、その素敵な笑顔をいつまでもみせてくださいね。



伊藤なつゑさん。はじめはとても物静かな印象を受けましたが、実際お話してみるとい

ろいろ話してくださいます。「ありがとう、ありがとう。」と常に言われ職員にも気を遣われます。食事もぺろつとお茶碗にご飯が一粒も残らないぐらいきれいに食べられます。

また、よく本を読まれ中でも「料理の本」がお好きなようです。毎日何度も繰り返し読まれ、料理の写真を食べたくてしかたがない

様子：

今では、けやきほーむの人気者です。

これからもご飯をいっぱい食べて、元気な姿をいつまでも見せてくださいね。



佐藤静枝さん。今はゼリーしか食べることができませんが、今後の夢はおまんじゅう

を食べることで。嚥下の訓練をしてあんこだけでも食べられるようになるというですね。一緒に頑張りましょう。居室には、3人のひ孫さんの写真が飾ってあります。可愛い自慢のひ孫さんです。これからもお元気で、ほーむの生活を楽しくしてくださいね。



吉田婦久さん。朝起きる時間が早く、お部屋に伺うと、「おはよう。もう起きていいの

？」と笑顔で元気に話しかけてくださいます。また、毎日歩行訓練のため、廊下を歩かれたり足踏み運動をされ、頑張っているらしいです。その時の一生懸命な表情の間にみせる笑顔はとても素敵です。これからもお元気で末永くよろしくお祈りします。



大河内市造さん。何でも自分でできるのですが、たまに「やっつて」と優しい口調で甘

えられることもあり。最近では他の住人さんとも仲良くなられ、食事やおやつの際に楽しそうにお話をされているのをよく見かけます。好きな食べ物はお刺身と金魚もなかで、おやつに金魚もなかが出ることを心待ちにされています。今まで外出する機会があまりなかったため、これからはたくさん外出しましょうね。



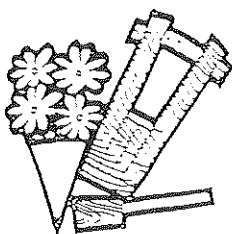
下里一子さん。周りの方に、自ら大きな声で話しかけられ、とてもお元気な方です。

食事が終わると、車いすをこいでテレビの前でゆっくり休憩されるのが日課になっています。職員がお手伝いをさせていたただくと、いつも必ず「ありがとうな。」と心をこめて御礼を言ってお下さいます。いつもトレッドマークのカチューシャを頭にし、皆に元気を与えてくださいます。これからも皆と一緒に元気で過ごしてくださいね。

亡くなられた方々

- ・田淵まつさん 百歳
平成十七年七月二十二日、永眠されました。
- ・佐藤まさきさん 九十歳
平成十七年七月二十三日、永眠されました。
- ・数本英一さん 七十八歳
平成十七年八月二日、永眠されました。
- ・三浦ふさ子さん 八十三歳
平成十七年八月七日、永眠されました。
- ・亀井花子さん 九十三歳
平成十七年八月十八日、永眠されました。
- ・伊藤三枝さん 七十九歳
平成十七年八月三十一日、永眠されました。

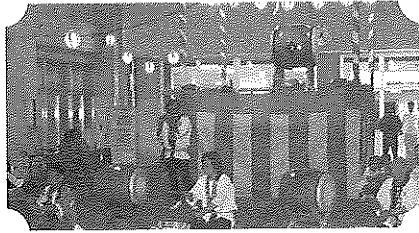
皆さんのご冥福をお祈りいたします。



「夏祭り」

8月28日(日)に「第12回輪中の郷謝恩夏祭り」が行われました。ボランティア・ご家族・地域の皆様、今年も大勢来て頂いたおかげで愛・地球博にも負けぬ盛り上がりとなり、タイガースvsドラゴンズ戦にも負けぬ熱気で無事終わりました。ありがとうございます。

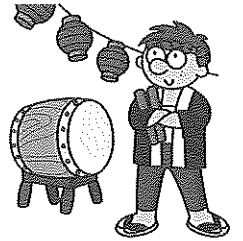
今年は、模擬店の配置変更や職員による催し物等、平均年齢32歳の夏祭り委員が企画・立案し、又平均年齢25歳の職員が太鼓の練習に励んだり、例年にない事をやってみました。皆様いかがでしたか？



住人さんの笑顔で我々も幸せを感じることであった夏祭り。



『感無量』という気持ちで締めくりたいと思います。お手伝いしてくださったボランティアの皆様。夏祭りだけでなく是非輪中の郷に遊びに来てください。そして住人さんに笑顔と元気を注入してください。



さらに来年の夏祭りにも参加していただいで、今年よりもっと規模の大きいイベントにしましょう。(大西定史)

野球大会初戦敗退

今年も8月30日(火)から10月にかけて、第10回愛知県民間老人福祉施設職員野球大会が、小牧市民球場で昨年より1チーム多い18チーム参加で始まりました。

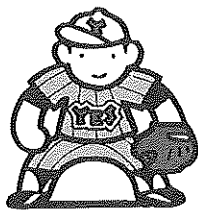
今年も悠々の里、あま恵寿荘、陽だまりの里、輪中の郷で海部津島連合チームを結成。

1回戦第1試合に出場しましたが、練習不足と選手の高齢化もあり完敗しました。

来年は練習に励み、走攻守にレベルアップして臨みたいと決意を新たにしました。

▲1回戦(8月30日)

サンフォレストアース	0	0	1	0	0	0	2	3
海部津島連合トリニティズ	0	0	0	0	0	0	0	0
	一	二	三	四	五	六	七	計



退職にあたって



後藤 樹里 (ゆかり)

このたび、一身上の都合により9月30日付をもって退職させていただきます。

はじめて介護の現場で働かせて頂いたのが輪中の郷でした。何も知らない状態の私に、一からいろいろと教えてくれました。

はじめは、仕事を覚えることで精一杯で周囲をみる余裕がありませんでした。

しかし、利用者の方との関わりのおかげで、少しずつ楽しみも知ることができました。

大変な事も楽しみも様々な学びを経て頂き本当にありがとうございました。

退職することになった今、利用者の方を含め、良い方々と仕事をしていたのだと感じさせられました。支えられ、助けて頂いた事を教えられた事を忘れずにしていきたいと思っています。

今後はこの経験を生かして頑張っていきたいと思っています。

3年間ありがとうございました。
(弥富町デイサービスセンター 利用支援員兼生活相談員)

蟹江吹奏楽団 来たる

9月18日(日)に毎年恒例となった『蟹江吹奏楽団』の演奏会が、開かれました。今年も楽しみにしておられた住人さん、シヨートステイ、デイサービスの利用者さん、職員がひまわりの広場にあふれんばかりに集まり、吹奏楽の演奏を聴きました。

30人編成の吹奏楽団の演奏は、大迫力。『マツケンサンバ』や『坂本九メドレー』、その他ジャズのスタンダードも交えながら、皆さんおなじみのメロディ一ばかりで、約一時間のステージを楽しみました。



吹奏楽団の皆さんは老若男女で、小さなお子さんを連れて、面倒を見ながら演奏されている方もみえました。今年もありがとうございました。また来年を楽しみにしております。(寶泉忠之)

南部保育所との 交流会

今年も9月29日(木)に南部保育所の子供たちが遊びに来てくれました。年長組さん約50人とのふれあいで、住人さんの笑顔・笑顔・笑顔…。また、遊びに来て下さいね。



いちようほーむ

夏、真つ盛りの7月17日(日)に山中かくさんが、十四山村スポーツセンターで開かれた歌謡祭に出場されました。前日から衣装選びに大忙し。目立ちたがりやのかくさんは、数あるなかから真つ赤な服を選び、とつても張り切っています。さて当日の朝。機嫌も身だしなみもバツチリ!

住人さんと職員が揃って『かくさん応援団』を結成し、いざ会場に向けて出発です。会場に着くと、待つてましたとばかりに大きな拍手と歓声。出番まで他の出場者の素敵な歌声をじーっと聴いてみえました。

しばらくして、ついに18番の「花笠音頭」をいつも以上の上手な歌声に、応援団皆感動しました。



特別に花束をもらい、記念写真にも笑顔でポーズ。人気者のかくさんは会場を後にする時も、大きな拍手と大勢のお見送り。大満足な一日でした。

来年ももちろんこの歌で：「めでためめでたりの♪わかまつさま」

(佐藤江美)



しらかばほーむ

げやまほーむ

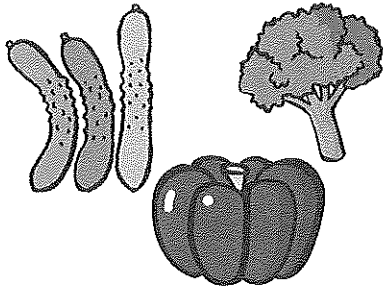
短期ほーむくすのき

9月16日(金)に「立田ふれあいの里」へ行きました。

そこには、採れたての野菜や漬物がたくさんあり、住人さんも「これは安くておいしそ〜う」といろいろな感想がありました。

その後、隣の食堂でおやつを食べながら、昔の話や食べ物の話をして盛り上がりました。少人数で行ったため、いろいろな話が聞け楽しかったです。

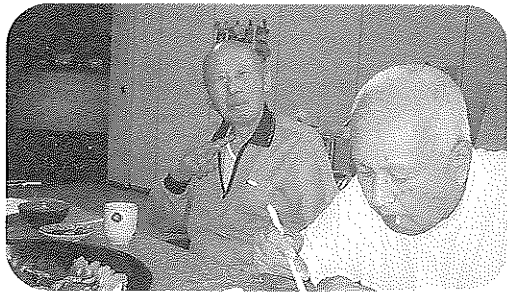
また、みんなでどこかへ行きましょうね。
(串田真理)



「お寿司が食べたい」というご要望にお答えし、昼食に寿司桶を買ってきて数名の住人さんでお寿司を食べました。

普段はスプーンでご飯を食べている方も、この日ばかりは箸を上手に使って食べられ、その姿に驚きました。また、「写真撮るよお」と声をかけると、お寿司を片手に満面の笑みでピースをされる方もみえ、本当にうれしうでした。

こんなちょっとした催しでも、住人さんのいろいろな面がみれ、とても楽しかったです。また、是非定期的にお寿司パーティーをしたり、住人さんの好物を食べていただきたいと思ひます。
(嶋 文乃)



お天気に恵まれた9月13日(火)に7名の利用者の方々と大須観音へ出かけました。大須といえは美味しい食べ物屋がたくさん並んだ商店街のある町。

車中では、何を食べようとか、昔大須へ行った時の思い出話で盛り上がりました。到着してまずはお参りです。どの利用者の方も観音様の前で手を合わせ、お賽銭を用意された方は、階段の上に行けないことを残念そうにしてみえましたが、「代わりに投げてきてくれ」と言われ、慌てて階段を駆け上がり代表でお賽銭を投げました。

それからは、自由行動で好きな店を回ることになりましたが、途中までは自然と一緒に行動することができ、皆さんのいろいろな表情をみる事ができました。

たくさんの鳩に嬉しそうに手を振っていた方、煎餅屋で値引き交渉をする方、食べたいと言っていたものをほとんど食べていた方。

秋らしくない蒸し暑い日でしたが、生き生きとした姿をみる事ができ、計画してよかったと心から思いました。

利用者の方にとっても心に残る一日でありますように…。

(国枝蓉子)



デイサービスセンター

輪中の郷

当センターでは、毎月2回のおやつ作りを企画しています。

10月は3日～5日の3日間に、利用者の方々が大好きな甘いおまんじゅう『栗入りあんこ餅』を作りました。また10月27日～30日の4日間は、『ぎょうざ』作りに挑戦したいと思います。

今回の『栗入りあんこ餅』は、先月作ったみたらし団子に使用した上新粉が、予定以上に余ってしまった利用者の方に何か作れないかと相談したところ、ある方より「上新粉は湯を加えて、よくこね、蒸して、またこねれば餅みたいたいになる。」と教えていただき作ることにしました。実際に作ってみると、熱いし、餅とは違い延

弥富町

デイサービスセンター

9月19日・20日の2日間、敬老会でビンゴ大会を行いました。

皆さんで順番に玉をまわし、数字を読んでいきながらカードの数字を押し進めていきました。

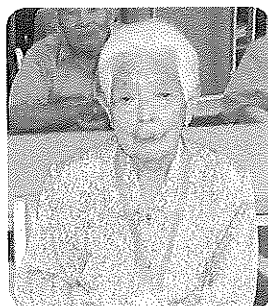
今回は2ビンゴを目指し頑張っていた皆さまでしたが、なかなか2つのビンゴにならず苦戦してみえましたが、いざビンゴになると笑顔がみられ、上位の方には手作りメダルが贈られました。

その後、敬老の日のプレゼントを皆さんに贈り、今年の敬老会を終了しました。



ばしにくく、包むのも一苦労で、出来上がりも少し不恰好なものや、穴の開いてしまったものもありましたが、皆さん「美味しい。もう一つ。」と笑顔いっぱい召し上がられ、楽しいひとときを過ごしました。

来年の敬老の日も、皆さんがお元気で迎えられるように職員一同願っています。



弥富いこいの里 南デイサービスセンター

9月19日(月)の敬老の日に合わせて敬老会を行いました。

まず、いこいの里オリジナル長寿番付表を作成。その表を見て「私はここに載ってるわもつと上まで頑張らなくちゃ。こんな上で恥ずかしいわ。」等それぞれの声...

また、野菜の名前を紙に書いてもらい、野菜ビンゴゲームを開催。

地域柄、皆さん野菜の名前はよく知って見え、特に季節柄冬瓜は人気で私たち職員がすぐ思い浮かべる野菜はあまり出てきませんでした。

中には、よほど瓜が好きなのか、何種類かの瓜の名前を書き、美味しい食べ方を教えてくださいました。方々英語で記入された方もいらっしゃいました。

全部そろった方から「ビンゴ」ではなく、「長寿万歳」と両手をあげていただきました。そして傘寿や卒寿の方には記念状を、他の方には感謝状を授与しました。



《台所の薬草》

【さつまいも】

さつまいもの原産国は中央アメリカで、日本には千七百年ごろ沖縄から九州地方に伝わり、鹿児島で多く栽培されています。山地や荒地でも育ち、たび重なる飢饉から人々を救ってきました。現在では千葉県・茨城県でも多く生産されています。

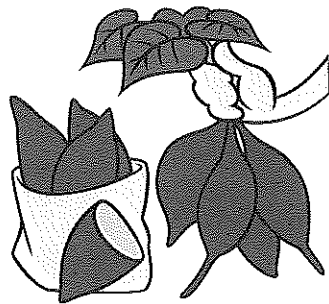
肌にツヤと張りを与えるビタミンC・老化を防ぎ若々しさを保つビタミンE・便秘を防ぐ食物繊維がタップリ！と女性にはぜひ食べたい食品です。「胸焼け」や「おなら」は糖分の異常発酵によって起こるといわれますが、皮には糖分を分解する酵素があるため、ぜひ皮も一緒に食べましょう。

さつまいもはゆっくり加熱すると甘くなりますが、βアミラーゼという酵素が六十五〜八十度で働くと言われています。石焼き芋は六十度より少し高い温度でゆっくり加熱されて甘く美味しくなるのです。「レンジでチン」では急激に加熱され、甘み成分を作る前に調理されてしまうので、調理法には要注意。

さつまいもの保存は寒さに弱いので冷蔵庫での保存はやめましょう。新聞紙に包んで、日の当たらない場所で常温保存して下さい。

最近人気の紫芋の色素アントシアニンは赤ワインなどに含まれているポリフェノールの一種です。山川紫やあやむらさきが有名な品種です。また一般的には紅赤(金時)・紅あずま・小金千貫など色々な種類があります。

輪中の郷では、焼芋・鬼まんじゅう、ふかし芋、干し芋が好まれます。今年もまた、住人さんといっしょに作って食べたいと思っております。ご家族様もぜひ「焼芋会」に参加して下さい。(津崎久美子)



●
ご寄付
ありがとうございます
ございました

7月1日〜9月30日

- ・佐藤治彦様
- ・さくら会日舞様
- ・弥富大正琴部様
- ・児玉日佐美様
- ・豊田扶美江様
- ・佐藤 進様

- ・わかわ美容室様
- ・小山 宏様
- ・佐古木米穀店様
- ・三浦昭子様
- ・太田美子様
- ・浅井正二様
- ・割田屋様
- ・リカーショップのむら様
- ・弥富給食組合様
- ・中山部落様
- ・伊藤みさ江様
- ・弥富町社会福祉協議会様
- ・弥富町民生委員児童委員協議会様
- ・うたおう会様
- ・佐藤澤男様
- ・下村尚一様
- ・山田 修様
- ・印幡きよ美様
- ・棚瀬正雄様
- ・小川智恵子様
- ・坂本玉吉様
- ・合資会社 鳥善様
- ・鍋田地区給食組合様
- ・すゞや様
- ・弥富金魚漁業協同組合様
- ・(有)メデイカル加藤様
- ・イズモ葬祭センター様
- ・加賀昌弘様
- ・伊藤 勝様
- ・下里 昇様
- ・下里隆徳様
- ・酒井 洋様
- ・服部絹栄様
- ・霞 捷恵様
- ・平松美智子様
- ・鈴木 肇様

編集後記

先日、テレビの特番でやっているクイズ番組の問題で、漢字の読み問題がありました。
次の漢字の読みは？

『焼べる』

答え・・・は『くべる』。

『かまどに薪をくべる。』というような使い方をし、私も確かに聞いたことはあります。正解者(40代)は、イメージで答えたと言っていました。私にはイメージすら湧きませんでした。今の日常生活で薪を使うことも無いし、家にはかまど(「おくどさん」とか、「へつついさん」などというらしい。)も無い。こうした漢字の読みに限らず、全ての物事において、自分の日常生活に密着していないものは、忘れさらられていたり、消えていたり、記憶されていなかったりします。

かまどで炊いたメシは旨い。便利な電気釜の登場でかまどは優れているが消えていき、非日常のものとなった。そういう流れを辿ったものは他に何かあるかなあと考えていたら寝そびれました。仕方が無いので私は時代を超えて日常に定着しているであろう『寝酒』をして床に就きました。

『焼べる』のような難読漢字は今後増えていくでしょう。『寝酒』がそれになることは・・・どうだろう。(みそちゃん)